



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月1日

上場会社名 スズデン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7480 URL <https://www.suzuden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 敏雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中野 諭 (TEL) 03-6910-6801
 四半期報告書提出予定日 2022年11月9日 配当支払開始予定日 2022年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	33,134	24.0	2,189	87.5	2,386	81.2	1,600	77.9
2022年3月期第2四半期	26,726	23.1	1,167	91.6	1,317	82.5	899	84.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,658百万円 (82.1%) 2022年3月期第2四半期 910百万円 (79.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	114.55	—
2022年3月期第2四半期	64.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	33,135	17,924	54.1	1,282.58
2022年3月期	32,736	17,627	53.8	1,261.67

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 17,924百万円 2022年3月期 17,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	97.00	122.00
2023年3月期	—	76.00			
2023年3月期(予想)			—	56.00	132.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	62,400	4.5	3,310	8.5	3,610	7.2	2,300	△1.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	14,652,600株	2022年3月期	14,652,600株
2023年3月期2Q	676,887株	2022年3月期	681,287株
2023年3月期2Q	13,970,971株	2022年3月期2Q	13,954,431株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
3. その他	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)における当社グループを取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰や急速な円安による物価上昇等が続き、先行きに対する景気の不透明感が残るものの、足元では企業の生産活動や設備投資需要は堅調に推移いたしました。

こうした環境の中、BCPの観点から当社では社員の健康と安心安全を最優先とした対策を行いながら、「もの造りサポートカンパニー」として、もの造りを支えるために在庫の拡充や受発注体制の強化ならびに物流体制の維持に努め、商品の安定供給に努めてまいりました。

当社グループの業績につきましては、主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界において、部材不足による供給懸念やサプライチェーンの混乱等の影響は残るものの、第1四半期末以降から商品の供給体制は、緩やかながら回復の兆しがみられ、売上増に繋がりました。特に半導体製造装置関連メーカーにおいて、堅調な生産活動や設備投資需要の高まりが継続したことにより、当社の業績に大きく寄与いたしました。利益面につきましては、売上の増加に伴う利益の増加により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は33,134百万円(前年同四半期比24.0%増)、営業利益は2,189百万円(前年同四半期比87.5%増)、経常利益は2,386百万円(前年同四半期比81.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,600百万円(前年同四半期比77.9%増)と前年同四半期に比べ増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間から、もの造り機能の強化および顧客要求事項に対応するため、大和工場(宮城県黒川郡)を増設し、半導体製造装置関連顧客向けにアルミフレームの組立てを開始しており、セグメントを「製造事業」と区分しております。

それに伴い、第1四半期連結会計期間より、セグメントを従来の「電機・電子部品販売事業」の単一セグメントから、「電機・電子部品販売事業」「製造事業」の2セグメントに変更しております。

(電機・電子部品販売事業)

電機・電子部品販売事業における売上高は33,023百万円(前年同四半期比23.6%増)、営業利益は2,240百万円(前年同四半期比91.9%増)となりました。

なお、商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

①FA機器分野

RFID、センサー、制御盤等が増加し、売上高は19,915百万円(前年同四半期比23.5%増)となりました。

②情報・通信機器分野

CPU、ルーター、OAアクセサリ等が増加し、売上高は2,574百万円(前年同四半期比16.1%増)となりました。

③電子・デバイス機器分野

コネクタ、EMI対策商品、スイッチング電源等が増加し、売上高は4,464百万円(前年同四半期比34.6%増)となりました。

④電設資材分野

端子台、積算電力計、電線ケーブル等が増加し、売上高は6,068百万円(前年同四半期比19.6%増)となりました。

(製造事業)

製造事業における売上高は111百万円、営業損失は51百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて399百万円増加し、33,135百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて271百万円増加し、27,174百万円となりました。

これは主に、棚卸資産の増加910百万円、現金及び預金の減少515百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて127百万円増加し、5,961百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて101百万円増加し、15,210百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて273百万円減少し、13,651百万円となりました。

これは主に、未払金の減少387百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて374百万円増加し、1,558百万円となりました。

これは主に、長期借入金の増加375百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて297百万円増加し、17,924百万円となりました。

これは主に、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,600百万円、配当金の支払1,365百万円によるものであります。なお、自己資本比率は54.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末から515百万円減少し、5,621百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は1,015百万円の増加となりました。（前年同四半期における資金は34百万円の増加）

これは主に、税金等調整前四半期純利益2,359百万円、法人税等の支払額937百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は606百万円の減少となりました。（前年同四半期における資金は442百万円の減少）

これは主に、有形固定資産の取得による支出533百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は949百万円の減少となりました。（前年同四半期における資金は1,008百万円の減少）

これは主に、長期借入れによる収入500百万円、配当金の支払額1,366百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期第3四半期以降につきましては、当社の主力販売先である半導体製造装置関連メーカーの生産活動や設備投資需要は当面は堅調に推移すると見込んでおりますが、世界的な景気後退による半導体需要の減速懸念から最終ユーザーである半導体メーカーの設備投資需要が一部調整局面に入っており、先行きの見通しについては不透明な状況にあると想定しております。

以上の要因から、2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年9月22日に「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました予想数値から修正はありません。なお、業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する場合があります。

当社の状況につきましては、月次の売上高（単体）について開示しております「売上高推移速報」をご参照ください。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,148,188	5,632,483
受取手形及び売掛金	12,073,314	11,211,833
電子記録債権	4,585,551	5,365,130
商品	3,657,056	—
棚卸資産	—	4,567,300
その他	441,830	400,839
貸倒引当金	△3,326	△3,326
流動資産合計	26,902,616	27,174,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,450,474	2,364,434
土地	1,909,493	1,909,493
建設仮勘定	11,000	132,000
その他(純額)	103,569	120,320
有形固定資産合計	4,474,538	4,526,248
無形固定資産	113,767	140,579
投資その他の資産		
その他	1,279,858	1,328,383
貸倒引当金	△34,592	△34,062
投資その他の資産合計	1,245,265	1,294,320
固定資産合計	5,833,572	5,961,148
資産合計	32,736,188	33,135,409
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,198,414	6,156,937
電子記録債務	3,077,472	3,285,258
短期借入金	2,000,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	41,544	100,000
未払法人税等	1,002,683	837,407
賞与引当金	459,936	598,576
役員賞与引当金	211,000	116,000
その他	933,987	557,441
流動負債合計	13,925,038	13,651,619
固定負債		
長期借入金	—	375,000
役員株式給付引当金	57,010	59,626
退職給付に係る負債	927,843	925,761
その他	199,115	198,444
固定負債合計	1,183,969	1,558,832
負債合計	15,109,008	15,210,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,558,048	1,558,048
利益剰余金	14,761,556	14,996,324
自己株式	△586,718	△581,934
株主資本合計	17,552,116	17,791,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,915	71,912
為替換算調整勘定	31,757	58,182
退職給付に係る調整累計額	6,391	3,193
その他の包括利益累計額合計	75,063	133,288
純資産合計	17,627,179	17,924,957
負債純資産合計	32,736,188	33,135,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	26,726,982	33,134,658
売上原価	22,655,520	27,885,358
売上総利益	4,071,461	5,249,299
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	272,870	265,484
給料手当及び賞与	1,048,236	1,031,773
株式報酬費用	17,247	22,669
法定福利費	203,411	184,751
退職給付費用	70,137	67,333
賃借料	246,701	162,079
減価償却費	114,953	98,786
賞与引当金繰入額	360,227	592,850
役員賞与引当金繰入額	61,650	116,000
その他	508,152	518,283
販売費及び一般管理費合計	2,903,587	3,060,012
営業利益	1,167,873	2,189,287
営業外収益		
受取利息	441	587
受取配当金	10,585	15,592
仕入割引	123,996	143,818
為替差益	11,892	43,471
その他	10,825	10,317
営業外収益合計	157,741	213,787
営業外費用		
支払利息	4,427	7,142
手形売却損	1,110	979
リース解約損	1,968	366
その他	1,074	7,769
営業外費用合計	8,580	16,257
経常利益	1,317,035	2,386,818
特別利益		
投資有価証券売却益	609	—
特別利益合計	609	—
特別損失		
固定資産除却損	239	26,932
特別損失合計	239	26,932
税金等調整前四半期純利益	1,317,404	2,359,885
法人税、住民税及び事業税	476,058	779,868
法人税等調整額	△58,026	△20,398
法人税等合計	418,031	759,469
四半期純利益	899,373	1,600,416
親会社株主に帰属する四半期純利益	899,373	1,600,416

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	899,373	1,600,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,059	34,997
為替換算調整勘定	14,555	26,424
退職給付に係る調整額	△2,183	△3,197
その他の包括利益合計	11,312	58,225
四半期包括利益	910,686	1,658,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	910,686	1,658,641
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,317,404	2,359,885
減価償却費	114,953	116,085
賞与引当金の増減額 (△は減少)	116,094	138,640
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,050	△95,000
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	7,830	7,399
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,887	△2,081
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△408	△530
受取利息及び受取配当金	△11,027	△16,180
支払利息	4,427	7,142
投資有価証券売却損益 (△は益)	△609	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,101,264	92,578
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△360,750	△902,903
仕入債務の増減額 (△は減少)	340,943	161,484
その他	△88,032	77,759
小計	332,399	1,944,279
利息及び配当金の受取額	10,910	16,061
利息の支払額	△4,389	△7,133
法人税等の支払額	△304,446	△937,832
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,473	1,015,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△447,827	△533,800
無形固定資産の取得による支出	△12,015	△36,095
有形固定資産の除却による支出	—	△26,855
投資有価証券の取得による支出	△17,982	△16,284
投資有価証券の売却による収入	32,733	—
敷金及び保証金の差入による支出	△938	△422
敷金及び保証金の回収による収入	3,986	6,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	△442,043	△606,593
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△229,068	△66,544
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△19,341	△15,946
配当金の支払額	△759,884	△1,366,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,008,293	△949,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,967	24,951
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,403,895	△515,705
現金及び現金同等物の期首残高	5,886,920	6,137,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,483,025	5,621,483

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新規事業の開始について)

第1四半期連結会計期間から、もの造り機能の強化および顧客要求事項に対応するため、大和工場(宮城県黒川郡)において半導体製造装置向けアルミフレームの組立等に関する事業を開始いたしました。これに伴い、連結貸借対照表の商品を第1四半期連結会計期間より棚卸資産に含めて表示しております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載いたしました仮定について重要な変更はありません。

3. その他

仕入及び販売の状況

(1)仕入実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	18,207,662	26.7	—	—	18,207,662	26.7
情報・通信機器	1,928,412	3.5	—	—	1,928,412	3.5
電子・デバイス機器	3,522,759	31.6	—	—	3,522,759	31.6
電設資材	5,008,171	22.1	—	—	5,008,171	22.1
その他	—	—	79,890	—	79,890	—
合計	28,667,005	24.5	79,890	—	28,746,896	24.9

(注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2 製造事業は、第1四半期連結会計期間より開始したため、前年同期比は記載しておりません。

(2)販売実績

品目名	電機・電子部品販売事業		製造事業		合計	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
F A機器	19,915,704	23.5	—	—	19,915,704	23.5
情報・通信機器	2,574,712	16.1	—	—	2,574,712	16.1
電子・デバイス機器	4,464,700	34.6	—	—	4,464,700	34.6
電設資材	6,068,155	19.6	—	—	6,068,155	19.6
その他	—	—	111,384	—	111,384	—
合計	33,023,273	23.6	111,384	—	33,134,658	24.0

(注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

2 製造事業は、第1四半期連結会計期間より開始したため、前年同期比は記載しておりません。